

おります。

懇親会では、久々の開催ということもございまして盛大に盛り上がる事ができました。川越の地で委員会メンバー同士が、時間を忘れ親交を深めていただきましたこと、開催地担当として非常に嬉しい気持ちでございました。絆を培えたビジネス拡大委員会メンバーの皆様と一緒に引き続き事業構築をしていき、ビジネス拡大委員会で学び得たことを（公社）川越青年会議所での活動に活かしていけるようこれからも精進してまいりたいと思います。引き続き埼玉ブロック協議会での活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

埼玉ブロック協議会ビジネス拡大委員会副委員長 南部 浩章



ビジネス拡大委員会で唱和を行う南部浩章君

Report

◆じゃがいもクラブ第1回定例会

日時：2022年4月27日（水）

会場：石坂ゴルフ倶楽部

担当：じゃがいもクラブ

去る4月27日（水）、石坂ゴルフ倶楽部に於いて、じゃがいもクラブ第1回定例会を開催いたしました。当日は朝まで雨が降っていましたが、プレーを開始する頃には天気は回復し、新緑が華やかに森を彩り、気持ちの良い気候の中、OB・現役メンバー合わせて31名にご参加いただきました。

優勝は石川 将輝先輩、準優勝は相田 誠先輩、3位は沢田 通先輩でした。また、当日参加された渋谷理事長よりメイン事業のPR、今年度に懸ける熱い想いと意気込みについてお話していただきました。

本年度は定例会があと2回残されております。次回の定例会は6月1日（水）鳩山カントリークラブに於いて、（公社）川越青年会議所OB会との合同開催となります。

じゃがいもクラブの定例会はOBの皆様と現役メンバーがゴルフを通して、（公社）川越青年会議所の歴史と伝統を学び、交流を深めることのできる貴重な場となっております。私も今年でじゃがいもクラブ3年目、ゴルフ経験3年、多くの先輩の皆様の熱いご指導のお陰でスコアは110前後、決して上手いとは言えませんが、毎回ワクワクしながらゴルフを楽しんでおります。

じゃがいもクラブでは新入会員を随時募集しております。第1回には参加は出来なかったものの、今年度から多くの新人メンバーがじゃがいもクラブに加入してくださいました。ご興味のある方は、キャプテン古屋までご連絡ください。

今後とも、じゃがいもクラブの活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

じゃがいもクラブキャプテン 古屋ナオキ



じゃがいもクラブメンバーの皆様と集合写真

理事会報告

◆第5回理事会

日時：2022年5月6日（金）19時00分～21時00分

会場：川越商工会議所 2階 会議室

議案

第1号議案 6月例会（案）に関する件

第2号議案 リレー・フォー・ライフジャパン2022

川越後援依頼（案）に関する件

第3号議案 5月例会詳細予算（案）に関する件

全議案とも、原案通り可決承認されました。

出席理事：17名中17名

新入会員紹介

松島 彩乃（マツシマ アヤノ）

事業所：株式会社 根本電機

事業内容：電気工事

事業所住所：埼玉県狭山市加佐志5-3-1

役職：部長



この度は（公社）川越青年会議所の正会員にご承認いただき誠にありがとうございます。皆様へ感謝申し上げますとともに、地元でもある川越を明るくそして元気にする活動のお手伝いができることに感謝し、一つでも多くの笑顔を生み出せるよう頑張ってまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

仮入会者紹介

計谷 勇樹（ハカリヤ ユウキ）

事業所：株式会社イーージェイマインド

事業内容：保険業

事業所住所：埼玉県ふじみ野市上福岡1-7-2

第2上福岡アサヒビル6F

新沼 菜美（ニイスマ ナミ）

事業所：株式会社アイエー

事業内容：不動産業

事業所住所：埼玉県川越市1-32-1アジアビルディング3F

公益社団法人川越青年会議所 広報 the Voice of JC 2022年5月号
発行：公益社団法人川越青年会議所 2022年度理事長 渋谷 巧
〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12
tel：049-229-1810 e-mail：info@kawagoejc.com https://www.kawagoejc.com/
編集：総務委員会 印刷：株式会社クリエイティブ

the Voice of JC Kawagoe JC since 1961

2022.05

公益社団法人川越青年会議所 広報

第52巻第5号（年12回発行）

2022年 5月31日発行



勇敢



4月例会前半セミナーの様子

Report

◆4月例会

日時：2022年4月14日（木）

開会：19：00

閉会：21：07

会場：川越西文化会館（メルト）西文化会館ホール

担当：勇敢な人財育成特別委員会

去る4月14日（木）、勇敢な人財育成特別委員会では「デジタル化社会を恐れず勇敢に立ち向かえ！～Get your future～」をテーマのとして4月例会を開催いたしました。

未来の社会環境を見通し困難や逆境を恐れない勇敢なリーダーを育成するために、デジタル化が急速に進んでいく未来がどのようなものかを知り、なぜこれからの世の中でDXが必要とされるのかを学ぶことで、これからのリーダーに必須となるデジタルリテラシーを向上させることを目的とした例会でした。

今回の調査研究発表では紙を使わないDXの一例として電子ブック資料を採用し、埼玉県庁やデジタル化先端企業のヒアリングからどのような未来社会を作ろうと考えているのかを知っていただくことで、なぜデジタル化が必要とされているのかを理解する道筋を作り、さらにLOMメンバーから事前にヒアリングしたデジタル化状況を紹介し、身近な事例を知ることでデジタル化に取り組まなければいけない

という気持ちをもっていただきました。講師講話ではデジタル庁副大臣兼内閣府副大臣の小林史明様をお招きし、デジタル化が進むことで生活がどう変わっていくのか、恐れずに進んで変化していくことの重要さとデジタル化を行わずに取り残されてしまう危険性に関してなど、地方のDX事例や便利なアプリの紹介などを交えわかりやすくお話いただき、変革に対応するために必要な思考へのマインドチェンジに繋がりました。最後のパネルディスカッションではJC会館の部屋予約に関するデジタル化を取り上げ、賛成、反対の意見をぶつけることで議論を行い、従来の慣例として残っていることでも利便性を高めるためにルールを変えていくことができるという問いかけを行うことで変革への起点となり、LOMメンバーのDXへの理解が深まりデジタルリテラシーの向上につながる例会になりました。

また、本例会では着座で70.7%という非常に高い出席率となりましたこと、心から感謝申し上げます。しかし、次はさらに学びの多いワクワクする内容で、LOMメンバー全員が参加したいと思っていただき、運営トラブルも起きないよう委員会メンバーで対策を検討し、今後のより良い活動に活かしてまいります。

出席率 70.7%

勇敢な人財育成特別委員長 堀籠 重臣



講師のデジタル庁副大臣兼内閣府副大臣小林史明様



デジタル庁副大臣兼内閣府副大臣小林史明様よりDXの必要性についてご講演いただきました



新たな試みとして例会資料に電子ブック資料を採用

Information

◆6月例会

日時：2022年6月9日（木）

登録・受付：18：00

開会：18：30

閉会：21：00

会場：川越市南文化会館（ジョイフル）会議室1・2

担当：経営開発委員会

来る6月9日（木）、「地域企業のコアバリュー～自社の存在意義の再考～」と題しまして、川越市南文化会館（ジョイフル）会議室1・2にて、経営開発委員会が担当する6月例会を開催させていただきました。

本例会は、一般の方にもご参加いただき、自社の存在意義を経営者の方々に再確認していただき、良さや強みを見出していただきます。

講師に株式会社TENGAの新たな事業として発足したable project障害者就労支援を行っている施設の施設長、木村利信氏をお招きして

講演会を行っていただきます。自社の存在意義をどのように見出しこのable projectを行うことになったのか講演の中でお話していただきます。また、委員会では企業の存在意義をどのように再確認するか、他業種の企業取材結果から皆様にお伝えします。最後に参加していただいた皆様でグループディスカッションを行い、企業の存在意義をどのように再構築するか学んでいただき、例会の理解を深めていただきます。

ご参加していただく皆様に多くの学びを持ち帰りいただけます様、経営開発委員会メンバー一同邁進してまいります。

是非多くの皆様にご来場いただきますようお願い合いお誘いの上、よろしくお願いいたします。

経営開発委員長 永島慎太郎



6月例会PRポスター

Report

◆川越社会福祉協議会との災害協定

この度（公社）川越青年会議所は、（福）川越市社会福祉協議会と災害協定を結ぶ運びとなりました。これまで当LOMは、川越市との災害協定を結んでおりましたが、（公社）川越青年会議所・川越市・（福）川越福祉協議会の3団体がそれぞれ協定を結ぶことでより強固な連携が取れるため、新たに（福）川越市社会福祉協議会とも協定を結ぶに至りました。これは（公社）日本青年会議所から各地青年会議所へ推奨される協定内容でもあり、各地社会福祉協議会と青年会議所が災害協定を結ぶことで、有事の際の対応を迅速かつ的確に対応ができることとなります。川越市と（福）川越市社会福祉協議会も災害協定を結ぶ予定となっており、3団体が一致団結し有事の際にはスムーズな連携を図り、地域のために活動ができるようになります。主に我々の役割は、ボランティアセンター設置に対する人材の派遣、特殊技能を持った人材の排出等が主な役割となります。窓口は専務理事が主導となり各メンバーに伝達を行います。協定にはそのような役割分担の定めや、保険への加入や詳細の取り決めが明記されています。

この度の災害協定は、まちづくり団体として地域のために活動を行う我々にとって大変意義のある協定であると確信しております。災害は無いことが1番ではございますが、有事の際には迅速かつ的確に対応することで1人でも多くの方の支えになれば幸いです。

専務理事 小野晋一郎

Report

◆（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会アカデミー委員会 第4回全体委員会

日時：2022年4月11日（月）

登録・受付：17：30

開会：18：00

閉会：20：00

会場：川越市やまぶき会館 会議室

担当：（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会アカデミー委員会

去る4月11日（月）に川越の地にて、『すべらない塾長プロデュース！！』と題して、（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会アカデミー委員会第4回全体委員会を開催いたしました。今年度、（公社）川越青年会議所からは5名のメンバーがアカデミー委員会に出向しております。当日はお忙しい時間帯にも関わらず、理事長を始め出向メンバー以外の多くの（公社）川越青年会議所メンバーにもお出迎えや設営のご協力をいただき、誠にありがとうございました。（公社）川越青年会議所の姿勢を他LOMから出向しているアカデミー委員会メンバーの皆様にご覧いただけたと思います。

2022年度（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会アカデミー委員会では、固定概念にとらわれない想像力と何事にも恐れない行動力を持ち合わせた人財を育成することを目的とし、LOMを牽引するメンバーを輩出するという目標のもと委員会を運営しております。今回の全体委員会では、塾長プロデュースとして経験豊富な3名の先輩にJC入会前後の変化、JCでの活動・運動の取り組みや心構え、事業の成長について等のお話をいただきました。今後、青年会議所活動を通してどのようなことを考え取り組み、どのようなことを感じ得られるのかを学ばせていただきました。

今年初となるアカデミー委員会全体懇親会では、川越からの出向メンバーが設営を担当し、アカデミー委員会メンバーにLOMを越えて交流していただくことで懇親を深めていただき、今後のアカデミー委員会の活動に向けて一致団結することができました。

6月4日（土）に開催される第52回埼玉ブロック大会久喜大会では、実体験を通して達成感を得られる機会は、JCにおいて重要な成長の場であり、達成感は仲間と協働し多くの共感を得ることで味わうことができる、という背景のもと事業を実施します。「協働して創造するとともに多くの共感を得ることに挑戦することで、大きな達成感を得る」ことを目的とし、メンバーの成長のため大掛かりなビタゴラ装置の制作に挑戦します。委員会内で3つのチームに分け、最終的にそれぞれのエリアに分かれた装置を結合し、ひとつの大きな装置を作成します。（公社）川越青年会議所からの出向メンバーも積極的に参加し、ブロック大会の成功及び、更なる学びを深められるよう事業構築を進めております。

出向メンバー一同、LOMを牽引するメンバーとなれるよう邁進していく所存でございます。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

埼玉ブロック協議会アカデミー委員会 田川 誠



開催地理事長挨拶を行う渋谷理事長



アカデミー委員会で積極的に活動を行う相原広明君

Report

◆（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会ビジネス拡大委員会 第3回全体委員会

日時：2022年 4月22日（金）

開会：19：00

閉会：21：20

会場：ウェスタ川越2階 市民活動・生涯学習施設 活動室1・2

担当：（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会ビジネス拡大委員会

去る4月22日（金）、（公社）日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会ビジネス拡大委員会第3回全体委員会を川越の地にて開催いたしました。

当日は渋谷理事長をはじめとする多くの（公社）川越青年会議所のメンバーが会場にお越し下さり、委員会メンバーのお出迎えをしていただきました。また、開催地理事長挨拶では渋谷理事長から委員会メンバーに川越のまちの魅力についてお話をいただきました。その後、西川メイン事業実行委員長よりメイン事業のPRをさせていただきました。

全体委員会では、（公社）川越青年会議所から出向している船越君、細田君、町田君、山根君が配属している小委員会が担当する第52回埼玉ブロック大会久喜大会のメインフォーラム事業の近況報告を行いました。また、講師講演に地球キッチン代表の竹内則友様による「脱！ドンブリ経営のすすめ！」と題したセミナーを行いました。セミナーでは、自社の細かいお金の流れの把握や税引後利益を上げるためにはどうすれば良いかなど、参加いただいた委員会メンバーの皆様にとって豊富な学びの場になっていただけたと感じて